

録音用ケーブル

取扱説明書



WMC-NWR1

© 2006 Sony Corporation Printed in China

お買い上げいただきありがとうございます。



警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

定期的に点検する

1年に一度は、ほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなっているのに気づいたら、すぐにソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口へ修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

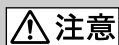
- 変な音、においがしたら
- 煙が出たら



お買い上げ店またはソニーサービス窓口へ修理を依頼する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

行為を禁止する記号



禁止



下記の注意を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

コード類は正しく配置する。

コード類は足に引っかけたりして引っばると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、十分注意して接続・配置してください。



禁止

端子を金属でショートさせない。

火災や感電の原因となります。



禁止

使用上のご注意

- プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は、雑音の原因となります。
- コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- 本機につなぐ機器に付属している取扱説明書もよくお読みください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では録音用ケーブルの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

お問い合わせ窓口のご案内

本機についてご不明な点や、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

- ホームページで調べるには ⇒ ウォークマン カスタマーサポートへ (<http://www.sony.co.jp/walkman-support/>)
最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。
- 電話・FAXでのお問い合わせは ⇒ ソニーの相談窓口へ (下記電話・FAX番号)
お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。
 - 型名: WMC-NWR1
 - ご相談内容: できるだけ詳しく
 - お買い上げ年月日

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご活用ください。

<http://www.sony.co.jp/support>

使い方相談窓口

フリーダイヤル
……………0120-333-020
携帯電話・PHS一部のIP電話
……………0466-31-2511

修理相談窓口

フリーダイヤル
……………0120-222-330
携帯電話・PHS一部のIP電話
……………0466-31-2531
※取扱説明書・リモコン等の購入相談は
こちらへお問い合わせください。

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「301」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

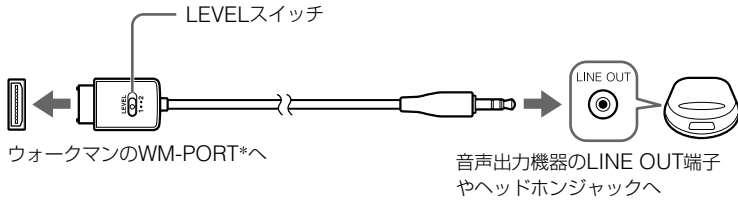
FAX (共通) 0120-333-389
受付時間 月～金:9:00～20:00 土・日・祝日:9:00～17:00

主な特長

- ダイレクトエンコーディング(録音)機能を搭載したウォークマン専用の録音ケーブル
- ポータブルプレーヤーやミニコンポなどから、ウォークマンに直接/簡単に録音可能
- 音量を調整できる録音レベル切り換えスイッチ付

接続

接続例



ダブルユーエムポート

* WM-PORTは、ウォークマンとアクセサリを接続する専用マルチ端子です。

LEVEL スイッチについて

録音時の音のレベルを切り換えます。

- LEVEL [1] (そのままの音量で録音) : ポータブルプレーヤーなどのLINE OUT端子*1やヘッドホンジャック*2から録音する場合
- LEVEL [2] (音量を下げて録音) : システムコンポなど、音声出力レベルが高い機器のLINE OUT端子*1から録音する場合

*1 LINE OUT端子との接続には、オーディオ変換ケーブル (ステレオピンプラグ ↔ ステレオミニジャック) が別途必要となる場合があります。

*2 ヘッドホンジャックから録音する場合、音が割れないように、ウォークマンに接続したヘッドホンで音声を聞きながら音声出力機器で音量を調整してください。

ご注意

- ウォークマンのWM-PORTへ直接接続してください。他のアクセサリを介して接続すると録音できないことがあります。
- LEVEL [1]でシステムコンポなどの音声出力レベルが高い機器から録音すると、音が割れることがあります。その場合は、LEVELスイッチをLEVEL [2]に切り換えてください。
- ケーブルを抜くときはプラグを持って抜いてください。ケーブルを持って引き抜かないでください。

録音方法については、ご使用のウォークマン本体の操作ガイドでご確認ください。

主な仕様

入出力端子	音声出力側 : WM-PORT (22ピン) 音声入力側 : ステレオミニプラグ (ø 3.5 mm)
スイッチ 対応機種	LEVEL 1/2 WM-PORT (22ピン) とダイレクトエンコーディング(録音)機能搭載のウォークマン

商標

“ウォークマン”、“WALKMAN”、“WALKMAN”ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。